

# 全国運動速報

【発行】国鉄闘争全国運動事務局

2013年8月10日発行  
千葉市中央区要町2-8 DC会館内  
nationwidemovement@yahoo.co.jp

動労千葉  
鉄建公団訴訟

## 8・22弁論再開要請行動

### 東京高裁・難波裁判長は事実調べを行え

# 第3次提出行動 全国運動あて8月20日まで 署名の集約を

8月22日、動労千葉・鉄建公団訴訟控訴審の弁論再開申し立てを難波裁判長（東京高裁第12民事部）に対して行います。

それとともに「解雇撤回・JR復帰」の高裁判決を求める署名の第3次署名提出行動を行います。結審を一方的に強行して9・25反動判決を狙う難波裁判長に、万を超える署名を突きつけましょう。

この日に向け、一筆でも多くの署名を集めていただくことを訴えます。

この裁判では、1047名解雇撤回を貫いて闘い続ける中

で、国鉄分割・民営化という國家的大陰謀の隠された真実を一つひとつ見つけ出し、ついにその全貌を暴き出そうとしています。これは、何よりも動労千葉が團結を守りぬいて闘い続けてきたことの勝利です。

現在、動労千葉は1047名

解雇撤回とともに、職場で外注化阻止決戦を全力で闘っています。

この外注化攻撃の核心は動労千葉つぶしであり、本格的な組織破壊の攻撃です。

JR東日本は外注化した結果、管理職を中心に千葉だけで

60人の要員を増やしました。

動労千葉対策のために、本来必要なはずの要員を用意してまで外注化を強行しているのであります。動労千葉をJRからも外注掃すること抜きに成り立たないのです。

このことは、動労千葉が團結

を守つて組織拡大を実現するな

ら外注化攻撃は粉碎できるといふことでもあります。だからこそ動労千葉は、どんなに困難であっても組織拡大にすべてをかけて闘いに立ち上がっていま

す。それは、この時代に階級的

労働運動を復権することへの挑

戦もあり、それが可能だとを示す闘いです。

10万筆署名運動は、全力で組織拡大を闘う動労千葉とともに、團結を守り、拡大していく

組織の闘いです。

安倍政権は全面的な賃金・雇用破壊、民営化、改憲と戦争を進めようとしています。この攻

撃にあらゆる職場から反撃し、

労働組合が新自由主義攻撃に立ち向かい、打ち破ることができ

ると示す。そうすれば、階級的

労働運動を復権することは必ずできます。

だからこそ、1047名解雇

撤回闘争と外注化阻止を闘う国

鉄決戦に勝利することができます。時代は動き始めています。こ

そろに一步進み、国鉄分割・民

営化が間違いだつたとなれば、

すべてをひっくり返すことがで

めきり、9・25反動判決を粉砕しましよう。署名運動への全力の取り組みをお願いします。

署名数（8月10日現在）

2万9873筆

（これまでの提出分2万7194筆）